

ダム堤体内に入って ダムのスケールを間近で体験しよう！ ～ 真名川ダム ～

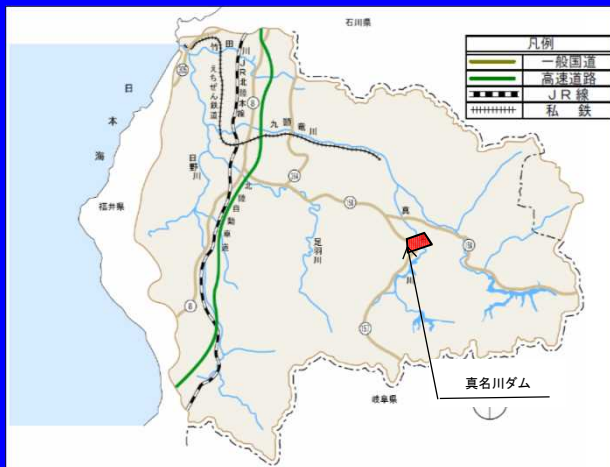
- 真名川ダムは、昭和40年9月の奥越豪雨と台風24号による大洪水を契機として、洪水調節と発電、流水の正常な機能の維持を目的に、昭和44年に建設が着工し、昭和54年3月に完成しました。
- ダムはコンクリートで造られた「アーチ式」で、ダム湖（麻那姫湖）の面積は約3km²、水深にして約48m、容量にして8,900万m³の水を貯めて洪水調節を行うことができ、福井平野を水害から守る一役を担っています。

（補足事項）

見学可能時期：通年（平日9:00～16:00：12月28日～1月3日除く）

その他：ダム放流中は、ダムの管理上、ダム堤体内に入ること
はできません。

位置図



現場写真

